

平成22年9月2日

保護者 様

甲府市立湯田小学校
校長 篠原 進

子どもたちの安全を守る取り組み「熱中症対応」について（お知らせ）

このことにつきまして、本校の対応をまとめましたので、ご家庭のご理解のもと、早速に取り組んで参りたいと思います。ご家庭におきましてもご協力をお願いいたします。

1 対応の目的

2学期始業式以降、最高気温が35度を超える猛暑日が続き、教室内の気温は3階では35度を優に超えている状況にあります。この猛暑は今後も引き続くと予想されています。9月18日に予定されている秋季大運動会に向けて、学校として子どもたちの安全を守る取り組み「熱中症対応」を策定し、家庭と連携しながら子どもたちを熱中症から守っていくこととします。

2 運動会練習期間における学校の具体的取り組み

- (1) 児童登校時まで全館の教室及び廊下等の窓開放を行います。
- (2) 屋内体育館も朝から窓開放を行い、ギャラリーに扇風機を設置し、空気対流を発生させます。
- (3) 早朝より校庭に散水作業を行い、地面温度の上昇を遅らせます。
- (4) 校庭での練習時に全校児童が休憩、給水できるようにテント6脚を愛校作業に設置していただきました。
- (5) 朝の健康観察時に児童の健康状態を入念にチェックします。特に前日欠席者には留意します。また、必要に応じて家庭へ協力をお願いを担任からします。
- (6) 各教室に設置されたデジタル温度計で、教室内の気温上昇に注意します。
- (7) 教室での学習時には設置されている扇風機で空気対流を発生させます。
- (8) 担任は給食の摂食状況に気をつけ、学級全体の児童の疲れ具合を推し量ります。
- (9) 練習計画に従って指導し、原則として午後の練習は行いません。
- (10) 授業の合間には、給水を適切に児童に行わせます。終了時には、うがい、手洗いを徹底させます。
- (11) 運動時には途中で必ず給水をさせ、休憩させます。健康観察をして再開します。
- (12) 天候、児童の様子、指導の内容によっては、テント内で指導します。
- (13) この期間には、児童の頸部を冷やす熱冷却シート（使い捨て）を学校が購入し、必

家庭数配布

要に応じて児童に着用させて予防します。

- (14) 万一に備え、保健室での応急処置用として生理用食塩水を準備します。
- (15) 学級で熱中症予防とその危険性について担任から指導を行います。その中で、特に心身に不調を感じたら申し出て休むよう習慣付け、無理をさせないようにします。

3 家庭へのお願い

- (1) 「早寝・早起き・朝ごはん」特に早く寝かせてください。
- (2) 朝、登校前に体調をよくみてあげてください。疲労、発熱、下痢など体調不良のときは、無理に運動をしない・させないで見学連絡を連絡帳へお願いします。
- (3) 「氷入りの水または茶等」を水筒に入れて持たせてあげてください。
- (4) 帽子の着用、ハンカチの携帯を必ずお願いします。
- (5) 汗ふき用タオルを必要に応じて持たせてください。
- (6) 下着の着替えを必要に応じて用意してください。また家庭で下着が汗で濡れている時などは着替え時に下着を着替えるよう予めご指導ください。
- (7) 帰宅後も外出時には帽子を着用させてください。

4 「熱中症」と疑われる状況が発生した時の対応について

保健室で熱中症の疑われる児童への対応マニュアルに従って対処します。

特に意識障害があり補給水不可などの症状が見られる場合は、迅速に医療機関へ搬送します。万一のこともありますので、予めご承知おきください。

ご家庭へ連絡を入れ、状況をお伝えします。

5 保健だよりの活用

本日、配布しました「保健だより」を使って家庭でも話し合いの資料としてください。

この期間、ご家庭のご協力をいただきながら、学校としても全力で子どもたちを熱中症から守っていきたいと思います。

どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

甲府市立湯田小学校 養護教諭 青嶋 昌子 体育主任 保坂 茂 電 話 233-4382
--